

山形県公立高等学校
入学者選抜方法改善検討委員会
第2回検討委員会

資 料 編

高校教育課

令和5年1月18日

資 料

- 資料1 山形県公立高等学校入学者選抜における県外からの志願者受入れについて P 1
- 資料2 山形県公立高等学校（全日制）の入学定員・合格者数及び入学定員に対する合格者数の割合（平成30年度～令和4年度） P2～P3
- 資料3 学校教育法施行規則等の一部を改正する省令等の公布について（通知）（2文科初第2124号）（抜粋）【再掲】 P4～P5
- 資料4 「新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ（審議まとめ）」（令和2年11月13日中教審初等中等教育分科会特別部会ワーキンググループ）（抜粋）【再掲】 P6
- 資料5 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）に沿った入学者の受入れを行う際の入学者選抜における検査内容の例 P 7
- 資料6 他県の一般入学者選抜における特色選抜等の例 P 8
- 資料7 各都道府県における公立高等学校入学者選抜の受検機会等について P 9

山形県公立高等学校入学者選抜における県外からの志願者受入れについて

- 「山形県立高等学校小規模校入学者選抜における県外からの志願者受入れに関する要綱」に基づき受入れを行っている学校（小規模校（入学定員40名の学校）のうち、学校と地域との連携が確立している学校（分校を含む。）：新庄北最上（R5～）、新庄南金山（R5～）、小国、遊佐
- 「山形県公立高等学校一般入学者選抜における県外からの志願者受入れに関する要綱」に基づき受入れを行っている学校（県内唯一の学科が設置されており、直近5年間における最終倍率の平均値が1倍に満たない学科がある学校）：山形北（音楽科）、加茂水産（水産科）
- 県外からの志願者受入れ要綱の概要

	小規模校対象の要綱	県内唯一の学科対象の要綱
実施校	遊佐、小国、新庄北最上校（R5～） 新庄南金山校（R5～）	加茂水産（水産科）、山形北（音楽科）
要件	・地域との連携が確立している小規模校	・県内唯一の学科 ・直近5年間における最終倍率の平均値が1倍に満たない
受入申請	・届出	・申請 [申請書記載内容] ○直近5年間の最終倍率 ○受入れの必要性 ○受入れによって期待される効果 ○学校の状況説明 ○受入れの環境整備（想定している止宿先、世話人等） ○校長所見
推薦選抜	・8名程度まで（定員の20%程度）で学校が定める	
一般選抜	・2名まで（定員の5%）で学校が定める ※ただし、倍率が1倍を超えない場合は定員まで受入れ可能	・倍率が1倍を超える場合、定員の10%まで ・倍率が1倍を超えない場合は定員まで受入れ可能
備考	・県内の小規模校は分校を含め6校 ・県外生の受入れに関しては自治体と連携して行う	・県内唯一の学科は水産科、音楽科、家庭科、看護科、情報科、体育科

- 県内唯一の学科における過去5年間の最終倍率 ※加茂水産はR5から定員40名

学校名	学科/定員	H30	H31	R2	R3	R4	平均
山形北	音楽/40	1.05	0.7	0.58	0.38	0.48	0.64
加茂水産	水産/80	0.48	0.34	0.29	0.36	0.28	0.35

- 「県外志願者受入制度」を活用した受検者数 ※（ ）は推薦入学者選抜の受検者数

学校名	学科	H30	H31	R2	R3	R4
山形北	音楽				1	1
加茂水産	水産	0	4	1	4	0
小国	普通					7 (6)
遊佐	総合	0	0	5	2	7 (4)

山形県公立高等学校(全日制)の入学定員・合格者数及び
入学定員に対する合格者数の割合（平成30年度～令和4年度）

学校名	学科	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		定員	合格	割合	定員	合格	割合	定員	合格	割合	定員	合格	割合	定員	合格	割合
山形東	普通	160	162	1.01	160	163	1.02	160	161	1.01	160	161	1.01	160	161	1.01
	探究	80	82	1.03	80	80	1.00	80	80	1.00	80	81	1.01	80	80	1.00
山形南	普通	240	240	1.00	200	200	1.00	200	201	1.01	200	200	1.00	200	204	1.02
	理数	40	41	1.03	40	40	1.00	40	40	1.00	40	40	1.00	40	41	1.03
山形西	普通	200	201	1.01	200	200	1.00	200	200	1.00	200	200	1.00	200	200	1.00
山形北	普通	160	162	1.01	160	162	1.01	160	162	1.01	160	161	1.01	160	161	1.01
	音楽	40	41	1.03	40	29	0.73	40	23	0.58	40	15	0.38	40	20	0.50
山形工業	工業	240	245	1.02	240	236	0.98	240	240	1.00	240	229	0.95	200	202	1.01
山形中央	普通	160	162	1.01	160	161	1.01	160	161	1.01	160	162	1.01	160	163	1.02
	体育	80	81	1.01	80	80	1.00	80	81	1.01	80	80	1.00	80	74	0.93
上山明新館	普通	200	174	0.87	160	160	1.00	160	161	1.01	160	139	0.87	160	135	0.84
	農業	40	40	1.00	40	40	1.00	40	40	1.00	40	24	0.60	40	36	0.90
	商業	40	36	0.90	40	40	1.00	40	40	1.00	40	31	0.78	40	40	1.00
天童	総合	160	153	0.96	160	160	1.00	160	157	0.98	160	138	0.86	160	161	1.01
山辺	家庭	80	54	0.68	80	80	1.00	80	73	0.91	80	49	0.61	80	49	0.61
	看護	40	38	0.95	40	40	1.00	40	41	1.03	40	40	1.00	40	26	0.65
寒河江	普通	200	200	1.00	200	199	1.00	200	200	1.00	200	156	0.78	200	201	1.01
寒河江工業	工業	120	110	0.92	120	107	0.89	120	108	0.90	120	79	0.66	120	64	0.53
谷地	普通	120	121	1.01	80	55	0.69	80	80	1.00	80	68	0.85	80	72	0.90
左沢	総合	120	86	0.72	120	67	0.56	80	38	0.48	80	56	0.70	80	33	0.41
村山産業	農業	80	61	0.76	80	64	0.80	80	51	0.64	80	51	0.64	80	39	0.49
	工業	80	61	0.76	80	50	0.63	80	51	0.64	80	37	0.46	80	49	0.61
	商業	40	32	0.80	40	29	0.73	40	31	0.78	40	26	0.65	40	18	0.45
東桜学館	普通	200	183	0.92	200	170	0.85	200	182	0.91	200	201	1.01	200	191	0.96
北村山	総合	120	74	0.62	120	79	0.66	120	48	0.40	120	42	0.35	120	30	0.25
新庄北	普通	200	178	0.89	200	178	0.89	200	157	0.79	200	158	0.79	200	137	0.69
新庄北最上校	普通	40	22	0.55	40	8	0.20	40	23	0.58	40	15	0.38	40	11	0.28
新庄南	普通	80	80	1.00	80	80	1.00	80	73	0.91	80	79	0.99	80	61	0.76
	商業	40	38	0.95	40	40	1.00	40	26	0.65	40	17	0.43	40	23	0.58
新庄南金山校	普通	40	26	0.65	40	15	0.38	40	19	0.48	40	14	0.35	40	15	0.38
新庄神室産業	農業	80	62	0.78	80	49	0.61	80	52	0.65	80	42	0.53	80	41	0.51
	工業	80	74	0.93	80	64	0.80	80	69	0.86	80	43	0.54	80	37	0.46
新庄神室真室川	普通	40	20	0.50	40	9	0.23	40	18	0.45	40	10	0.25	40	9	0.23
米沢興譲館	普通	120	121	1.01	120	124	1.03	120	120	1.00	120	123	1.03	120	124	1.03
	探究	80	81	1.01	80	82	1.03	80	80	1.00	80	82	1.03	80	81	1.01
米沢東	普通	160	148	0.93	160	135	0.84	160	133	0.83	160	142	0.89	160	116	0.73
米沢工業	工業	200	202	1.01	200	159	0.80	200	175	0.88	200	170	0.85	200	173	0.87

学校名	学科	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		定員	合格	割合	定員	合格	割合	定員	合格	割合	定員	合格	割合	定員	合格	割合
米沢商業	商業	120	107	0.89	120	106	0.88	120	107	0.89	120	83	0.69	80	80	1.00
置賜農業	農業	120	83	0.69	120	88	0.73	120	52	0.43	120	63	0.53	120	66	0.55
南陽	普通	160	129	0.81	160	120	0.75	160	143	0.89	160	124	0.78	160	107	0.67
高畠	総合	120	112	0.93	120	84	0.70	120	93	0.78	120	76	0.63	120	52	0.43
長井	普通	200	201	1.01	200	200	1.00	200	166	0.83	200	175	0.88	200	172	0.86
長井工業	工業	120	90	0.75	120	81	0.68	120	63	0.53	120	64	0.53	120	70	0.58
荒砥	総合	80	47	0.59	80	43	0.54	40	24	0.60	40	27	0.68	40	16	0.40
小国	普通	80	25	0.31	40	22	0.55	40	24	0.60	40	16	0.40	40	29	0.73
鶴岡南	普通	160	200	1.00	160	201	1.01	200	193	0.97	200	201	1.01	200	200	1.00
	理数	40			40											
鶴岡北	普通	120	120	1.00	120	120	1.00	120	113	0.94	120	120	1.00	120	121	1.01
鶴岡工業	工業	200	197	0.99	200	192	0.96	200	194	0.97	200	170	0.85	200	169	0.85
鶴岡中央	普通	120	120	1.00	120	112	0.93	120	120	1.00	120	114	0.95	120	118	0.98
	総合	160	147	0.92	120	102	0.85	120	120	1.00	120	120	1.00	120	101	0.84
加茂水産	水産	80	37	0.46	80	27	0.34	80	23	0.29	80	29	0.36	80	21	0.26
庄内農業	農業	80	65	0.81	80	50	0.63	80	57	0.71	80	49	0.61	80	46	0.58
庄内総合	総合	120	104	0.87	120	82	0.68	120	85	0.71	120	40	0.33	80	58	0.73
酒田東	普通	120	98	0.82	120	122	1.02	120	102	0.85	120	91	0.76	120	64	0.53
	探究	80	81	1.01	80	81	1.01	80	80	1.00	80	80	1.00	80	80	1.00
酒田西	普通	160	133	0.83	160	160	1.00	160	138	0.86	160	134	0.84	160	133	0.83
酒田光陵	普通	80	80	1.00	80	80	1.00	80	80	1.00	80	71	0.89	80	70	0.88
	工業	160	155	0.97	120	120	1.00	120	120	1.00	120	81	0.68	120	95	0.79
	商業	80	70	0.88	80	72	0.90	80	73	0.91	80	51	0.64	80	63	0.79
	情報	40	40	1.00	40	40	1.00	40	29	0.73	40	39	0.98	40	28	0.70
遊佐	総合	40	37	0.93	40	18	0.45	40	35	0.88	40	21	0.53	40	24	0.60
山形商業	商業	280	282	1.01	280	282	1.01	280	283	1.01	280	282	1.01	280	282	1.01
全日制 県立	合計	7,080	6,396	0.90	6,840	6,000	0.88	6,720	5,829	0.87	6,720	5,400	0.80	6,600	5,261	0.80
全日制 市立	合計	280	282	1.01	280	282	1.01	280	283	1.01	280	282	1.01	280	282	1.01
全日制 公立	合計	7,360	6,678	0.91	7,120	6,282	0.88	7,000	6,112	0.87	7,000	5,682	0.81	6,880	5,543	0.81
定時制 公立	合計	280	119	0.43	280	122	0.44	280	123	0.44	280	102	0.36	280	125	0.45

公立高校 総合 計	7,640	6,797	0.89	7,400	6,404	0.87	7,280	6,235	0.86	7,280	5,784	0.79	7,160	5,668	0.79
-----------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------

学校教育法施行規則等の一部を改正する省令等の公布について（通知）（2文科初第 2124号）（抜粋）【再掲】

第1 改正の概要

1 高等学校の特色化・魅力化関係

- (1) 高等学校における三つの方針の策定・公表（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号。以下「施行規則」という。）の一部改正）
 - ① 高等学校は、高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針及び入学者の受入れに関する方針（以下「三つの方針」という。）を定め、公表するものとする。こと。（施行規則第103条の2関係）
 - ② 上記①の規定は、入学者の受入れに関する方針を除き、中等教育学校の後期課程において準用すること。（施行規則第113条第3項関係）

第2 留意事項

1 高等学校に期待される社会的役割等の再定義及び三つの方針の策定・公表について

- (1) 各設置者においては、その設置する高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下第2の1から4及び8において同じ。）が三つの方針を策定する前提として、各高等学校やその立地する市区町村等と連携しつつ、各高等学校に期待される社会的役割等（いわゆる「スクール・ミッション」。）を再定義することが望まれること。（以下略）
- (2) 三つの方針（いわゆる「スクール・ポリシー」。）は、高等学校教育の入学者選抜時から卒業時までの教育活動を一貫した体系的なものに再構成するとともに、教育活動の継続性を担保するために作成するものであり、形式的ではなく内容の伴う記述であること、三つの方針を相互に関連して整合性のあるものとして作成することが望まれること。なお、各方針において定めることが求められる内容は以下のとおりであること。
 - ① 「高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針」（以下「育成を目指す資質・能力に関する方針」という。いわゆる「グレンジュエーション・ポリシー」。）は、各高等学校に期待される社会的役割等に基づき、生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針となるもの。
 - ② 「教育課程の編成及び実施に関する方針」（いわゆる「カリキュラム・ポリシー」。）は、育成を目指す資質・能力に関する方針を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針となるもの。

③ 「入学者の受入れに関する方針」(いわゆる「アドミッション・ポリシー」)は、各高等学校に期待される社会的役割等や、育成を目指す資質・能力に関する方針と教育課程の編成及び実施に関する方針に基づく教育内容等を踏まえ、入学時に期待される生徒像を示す基本的な方針となるもの。

(中略)

(4) 各高等学校においては、策定した三つの方針を起点としたカリキュラム・マネジメントを行い、各教育活動が組織的かつ計画的に実施され、改善が図られることや、教育活動や業務内容の重点化等が図られることが強く期待されること。各設置者においては、各高等学校における三つの方針の効果的な策定及び運用を推進するための指導及び助言並びに支援が期待されること。

(中略)

(6) 上記(1)から(5)のほか、各高等学校の社会的役割等の再定義並びに三つの方針の策定及び運用に際しては、高校ワーキンググループ審議まとめ第3章1(3)及び(4)も参考の一つとして取り扱うこと。

※ 下線は事務局による。

「新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ（審議まとめ）」（令和2年11月13日中教審初等中等教育分科会特別部会ワーキンググループ）（抜粋）【再掲】

第3章 高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化に向けた方策

1 各学科に共通して取り組むべき方策

(4) 各高等学校の入口から出口までの教育活動の指針としてのスクール・ポリシーの策定

③入学者の受入れに関する方針（仮称）

（策定の意義及び効果）

- 入学希望者やその保護者に対して、入学者の受入れに関する方針（仮称）という形で当該高等学校が期待する生徒像を分かりやすく示すことで、学校選択時の大きな判断基準の一つとなり、また、入学に向けた目標となることが期待される。また、中学校の教職員にとっても、生徒の進路指導に当たる上で参照されるべき情報となる。
- 学校選択時の判断材料としての活用を期待する観点からは、入学者の受入れに関する方針（仮称）の公表は各高等学校がそれぞれに行うだけでなく、都道府県教育委員会のホームページ等で一元的に公表することも一覽性を高める工夫として考えられる。

（中略）

（スクール・ポリシーに基づく入学者選抜の実施・改善）

- 高等学校の入学者選抜は、入学者の受入れに関する方針（仮称）において示される入学時に期待される生徒像と整合性のある入学者選抜が行われることが必要である。その際、高等学校による選抜という視点とともに、多様な能力・適性や興味・関心を持つ生徒が、いかに自分に合った進路を的確に選択できるようにするかという視点を持ちながら、選抜方法の多様化や評価尺度の多元化を推進することが求められる。
- 公立高等学校の入学者選抜においては、教育委員会が作問する統一的な学力検査問題を用いた学力検査が行われることが一般的だが、各教育委員会が一定の範囲で具体的な選抜方法について各高等学校の判断に委ね、各高等学校の入学者の受入れに関する方針（仮称）に基づく入学者選抜が可能となるような工夫を教育委員会が行うことが考えられる。なお、学力検査の問題作成については、教育委員会による作問、各高等学校の独自の作問のいずれにおいても、単に知識の量を問うような問題はできるだけ避け、思考力や分析力などを問う問題の出題を一層工夫することが必要である。

また、推薦型入学者選抜をはじめとして、自己申告書や面接等に基づき選抜を行う形態の入学者選抜においては、自己申告書の記載内容や面接での応答等に表れる生徒像が入学者の受入れに関する方針（仮称）に合致するかどうかという観点から判定することが求められる。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）に沿った入学者の受入れを行う際の入学者選抜における検査内容の例

<全ての高等学校に共通する例>

- 1（方針）高い志をもって積極的に学習に取り組む生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・口頭試問 ・学校ごとの学力検査
- 2（方針）目的意識を持ち「自学自習」ができる生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・発表（プレゼンテーション） ・学校ごとの学力検査
- 3（方針）部活動や生徒会活動に積極的に取り組んだ経験を持つ生徒を募集します。
（検査例） ・実技 ・作文または小論文 ・発表（プレゼンテーション）
・個人面接 ・集団面接
- 4（方針）ボランティア精神があり、社会に貢献しようとする生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・個人面接 ・集団面接

<普通科・総合学科等の例>

- 1（方針）郷土の文化や伝統を大切にし、地域に貢献する意欲のある生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・個人面接 ・集団面接、
- 2（方針）多様な価値観を受け入れ、他者を思いやる心がある生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・個人面接 ・個人面接（英語） ・集団面接

<専門学科・総合学科の例>

- 1（方針）「ものづくり」を通して、将来地域産業を担いたいと考えている生徒を募集します。
（検査例） ・個人面接 ・集団面接 ・実技
- 2（方針）植物の栽培や動物の飼育に興味・関心のある生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・口頭試問 ・個人面接 ・集団面接
- 3（方針）情報化社会に対応するビジネスに興味・関心のある生徒を募集します。
（検査例） ・作文または小論文 ・個人面接 ・集団面接
- 4（方針）各競技のトップアスリートを目指す意欲がある生徒を募集します。
（検査例） ・実技 ・個人面接 ・集団面接

他県の一般入学者選抜における特色選抜等の例

1 栃木県（「令和5年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則」から抜粋。推薦入学者選抜は実施せず。）

8 特色選抜（全日制59校で実施）

(2) 募集定員に占める割合

ア 特色選抜の定員の割合については、県教育委員会が、別に公示する当該学校・学科（系・科）の募集定員の「10%程度」、「20%程度」、「30%程度」のいずれかから、各学校・学科（系・科）ごとに定めるものとする。（以下略）

(8) 選抜の方法

ア 全ての高等学校において面接を行う。面接は、個人面接、集団面接及びそれらの併用のうちから、各学校・学科（系・科）の特色に応じて選択したものを行う。
イ アに加えて、各高等学校は、高等学校長の判断により、次に掲げる選抜の方法のうちから、各学校・学科（系・科）の特色に応じたものを選択して行う。

作文	与えられた課題等について記述するもの
小論文	与えられた課題や資料等に関して、自分の考えや分析結果等を筋道を立てて記述するもの等
学校独自検査	学校作成問題、口頭試問、実技等、高等学校が独自に設定した方法による検査

なお、各学校・学科の選抜の方法については、（別表5（省略））のとおりである。

2 熊本県（「令和5年度熊本県立高等学校入学者選抜概要」から抜粋。推薦入学者選抜は実施せず。）

I 前期（特色）選抜（42校で実施）

4 募集人員

募集定員の70パーセント以内の範囲で当該高等学校長が定める。ただし、熊本市に所在する高等学校においては、募集定員の50パーセント以内の範囲で当該高等学校長が定める。

8 選抜

(3) 検査内容

ア 高等学校長は、学校独自検査の中から選抜方法を定める。（複数の組合せも可。）
イ 学校独自検査とは、面接、小論文、実技検査、実験、自己表現、小・中学校における総合的な学習の時間の成果の発表に関するものなど、学校が独自に行う検査をいう。ただし、学力検査は実施しない。
ウ 募集人員が募集定員の50パーセントを超える高等学校は、以下のA群とB群からそれぞれ1つ以上の検査を実施する。

A群：面接、実技検査など

B群：小論文、実験、自己表現、小・中学校における総合的な学習の時間の成果の発表に関するものなど

各都道府県における公立高等学校入学者選抜の受検機会等について

1 推薦・一般を含めた入学者選抜の受検について (都道府県数)

1回の受検機会がある	10
2回以上の受検機会がある	37

2 推薦入学者選抜について (都道府県数)

実施している	27
実施していない	20

3 一般入学者選抜のみの実施について (都道府県数)

1回の受検機会がある	10
2回以上の受検機会がある	10

令和3年度全国高等学校入学者選抜改善協議会資料
「令和3年度公立高等学校入学者選抜の改善状況等について<1>」から作成

令和5年度山形県公立高等学校入学者選抜方法に係る実施方針

当日追加資料

1 推薦入学者選抜及び一般入学者選抜を実施する各学校・学科の実施方針

高等学校名	課程	設置学科	入学定員	推薦入学者選抜					一般入学者選抜				特記	
				募集人員 (定員の比率)	実施する 学科	作文、 実技検査等 を実施する 学科	基礎 学力検査 を実施する 学科	県外 志願者受 入れ	面接	面接の結果 の扱い	学力 検査実 施教科 で傾斜 配点を 実施す る学科	県外 志願者 受入れ		
県立 山形東	全日制	普通	160										一般入学者選抜において、理数探究科と国際探究科をあわせて、探究科として募集する。	
		探究 理数探究、国際探究	80											
県立 山形南	全日制	普通	200											
		理数	40								○			
県立 山形西	全日制	普通	200											
県立 山形北	全日制	普通	160											
		音楽	40	50%程度	○	●						○		
県立 山形工業	全日制	工業	機械技術	40	30%以内									
			電気電子	40	30%以内									
			情報技術	40	30%以内	○								
			建築	40	30%以内									
			土木・化学	40	30%以内									
県立 山形中央	全日制	普通	160											
		体育	80	80%程度	○	●								
県立 霞城学園	定時制	普通	I部(午前)	40										
			II部(午後)	40										
			III部(夜)	40										
県立 上山明新館	全日制	普通	160											
		農業	食料生産	40	30%以内	○	○							
		商業	情報経営	40	30%以内	○	○							
県立 天童	全日制	総合	120	25%程度	○	○								
県立 山辺	全日制	家庭	食物	40	30%以内	○	○							
			福祉	40	30%以内	○	○							
			看護	40	30%以内	○	○							
県立 寒河江	全日制	普通	200										普通科一般コース160名、普通科探究コース40名をそれぞれ募集する。	
県立 寒河江工業	全日制	工業	メカニカルエンジニア	40	30%以内					○	○			
			ロボットエンジニア	40	30%以内	○	○							
			ITエンジニア	40	30%以内									
県立 谷地	全日制	普通	80											
県立 左沢	全日制	総合	80	25%程度	○	○								
県立 村山産業	全日制	農業	農業経営	40	25%程度	○	○							
			みどり活用	40	25%程度	○	○							
		工業	機械	40	25%程度	○	○							
			電子情報	40	25%程度	○	○							
		商業	流通ビジネス	40	25%程度	○	○							
県立 東桜学館	全日制	普通	200										入学定員には、併設中学校からの入学者数も含む。	
県立 北村山	全日制	総合	120	25%程度	○	○								
県立 新庄北	全日制	普通	200										普通科一般コース160名、普通科探究コース40名をそれぞれ募集する。	
	定時制	普通 (夜)	40											
新庄北 最上校	全日制	普通	40	50%以内	○	○		○						
		普通	40											
県立 新庄南	全日制	普通	80											
		商業	総合ビジネス	40	25%程度	○	○							
新庄南 金山校	全日制	普通	40	25%程度	○	○		○	○	○				
県立 新庄神室産業	全日制	農業	食料生産	40	30%以内	○	○							
			農産活用	40	30%以内									
		工業	機械電気	40	30%以内	○	○							
			環境デザイン	40	30%以内									
新庄神室産業 真室川校	全日制	普通	40	30%以内	○	○								

※「探究科」とは、理数に関する学科である理数探究科と、国際関係に関する学科である国際探究科をあわせて募集する場合の総称として記載しています。

※「作文、実技検査等を実施する学科」欄は、作文(○)、適性検査(●)を表しています。

※「学力検査実施教科で傾斜配点を実施する学科」欄は、数学、外国語(英語)を1.5倍(○)を表しています。

※「県外志願者受入れ」欄の「○」は、県外からの志願者の受入れ(県外募集)の実施を表しています。

高等学校名	課程	設置学科	入学定員	推薦入学者選抜					一般入学者選抜				特記				
				募集人員 (定員の比率)	実施する学科	作文、 実施する学科 実技検査等を	基礎学力 検査を実施する 学科	県外志願者 受入れ	面接	面接の結果 の扱い	傾斜配点 を実施する 学科	県外志願 受入れ					
県立 米沢興譲館	全日制	普通	120											一般入学者選抜において、理数探究科と国際探究科をあわせて、探究科として募集する。			
		探究	80										○				
県立 米沢東	全日制	普通	160														
県立 米沢工業	全日制	工業	機械	40	15%程度									○	○	全日制の課程において、機械科と生産デザイン科、建築科と環境工学科は、それぞれまとめて募集する。	
			生産デザイン	40	15%程度												
			電気情報	40	15%程度	○	○				○						
			建築	40	15%程度												
			環境工学	40	15%程度												
	定時制	総合	(夜)	40						○		○					
県立 米沢商業	全日制	商業	商業	80	15%程度	○	○										
県立 置賜農業	全日制	農業	生物生産	40	20%程度												
			園芸福祉	40	20%程度	○	○										
			食料環境	40	20%程度												
県立 南陽	全日制	普通		160													
県立 高島	全日制	総合		80	25%程度	○	○										
県立 長井	全日制	普通		200										普通科一般コース160名、普通科探究コース40名をそれぞれ募集する。			
県立 長井工業	全日制	工業	機械	40	20%程度												
			電子	40	20%程度	○	○										
			福祉環境	40	20%程度												
県立 荒砥	全日制	総合		40	25%程度	○	○										
県立 小国	全日制	普通		40	50%以内	○	○		○	○			○				
県立 鶴岡南	全日制	普通		160										一般入学者選抜において、普通科と理数科は、まとめて募集する。			
		理数		40													
県立 鶴岡北	全日制	普通		120													
県立 鶴岡工業	全日制	工業	機械	40	30%以内												
			電気電子	40	30%以内												
			情報通信	40	30%以内	○	○										
			建築	40	30%以内												
			環境化学	40	30%以内												
県立 鶴岡中央	全日制	普通		120													
		総合		120	15%程度	○	○										
県立 加茂水産	全日制	水産	水産	40	30%以内	○	○			○	○		○				
県立 庄内農業	全日制	農業	食料生産	40	30%以内												
			食品科学	40	30%以内	○	○										
県立 庄内総合	全日制	総合		80	30%以内	○	○										
	定時制	総合	(昼)	40													
県立 酒田東	全日制	普通		120										一般入学者選抜において、理数探究科と国際探究科をあわせて、探究科として募集する。			
		探究	理数探究、国際探究	80						○	○		○				
県立 酒田西	全日制	普通		160													
	定時制	普通	(昼)	40													
県立 酒田光陵	全日制	普通		80													
			工業	機械制御	40	25%程度											
				電気電子	40	25%程度	○	○									
				環境技術	40	25%程度											
				商業	ビジネス流通	40	25%程度	○	○								
				ビジネス会計	40	25%程度											
情報		40	25%程度	○	○												
県立 遊佐	全日制	総合		40	50%以内	○	○		○				○				
山形市立商業	全日制	商業	総合ビジネス	160	25%程度												
			情報	40	10%程度	○											
			経済	80	10%程度												